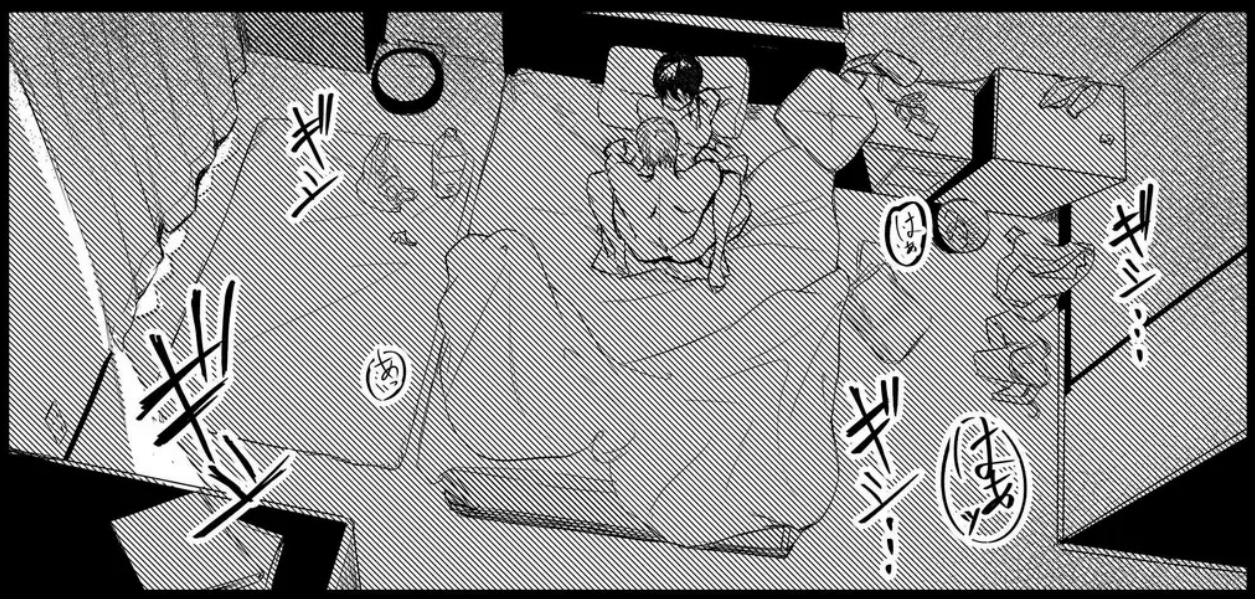
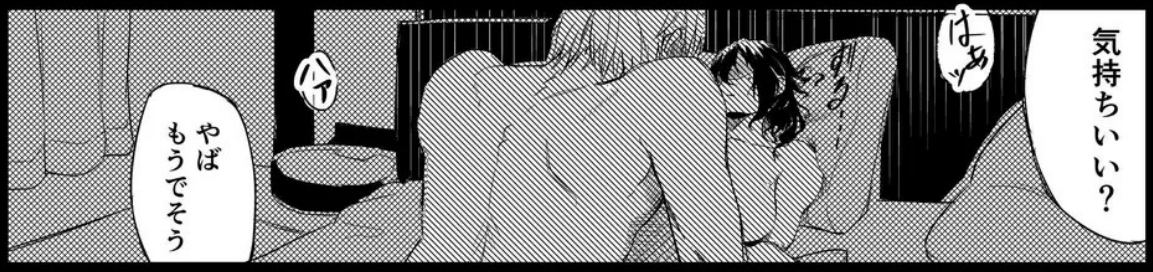

アヒンラ
村井あぢみ




ギシ…
はぁッ
ギシ…!
ギシ
ギシ


どう？
つみちゃん——
くっ
ハァ


気持ちいい？
はぁッ
やば
もうでそう
ハァ


大丈夫？
——……
イクよ——？

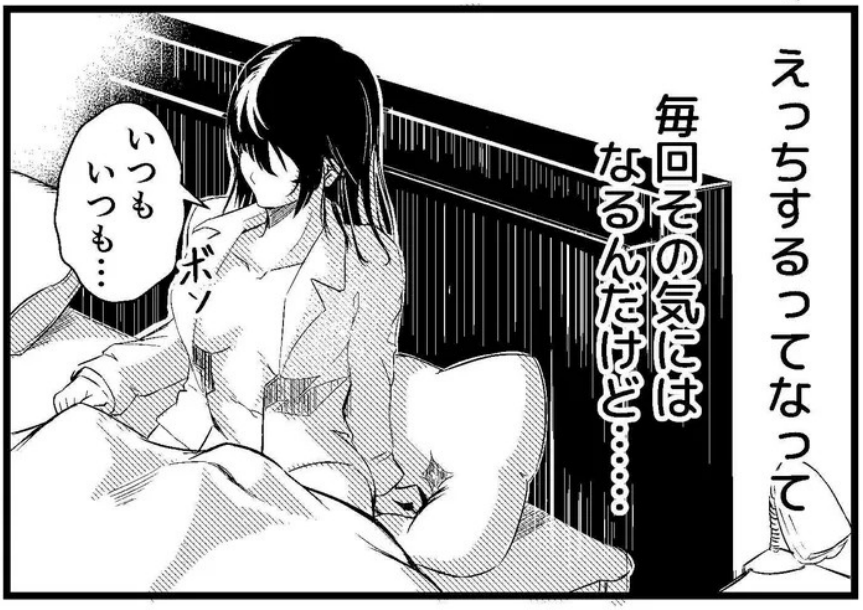

——私も


ユウ君――
起きてる…？
もう寝てる…
……
ムカ～～
ぷふ
にちゅ♡
ちゅか
にち…
にちゃ…
んっ♡
ふっ♡
ムちゅ
ムちゅ♡
んっ♡
ぐちゅ…
ぐちゃ
――ッ


俺先に出るから
鍵よろしく
ふあ
ほら
起きて
たしか今日でしょ
飲み会
飲み過ぎんなよ
うん
いって
らっしゃい
ガチャ
ギィ
――覚えてたんだ
いつ話したんだっけ
結局ぜんぜん
眠れなかった…――

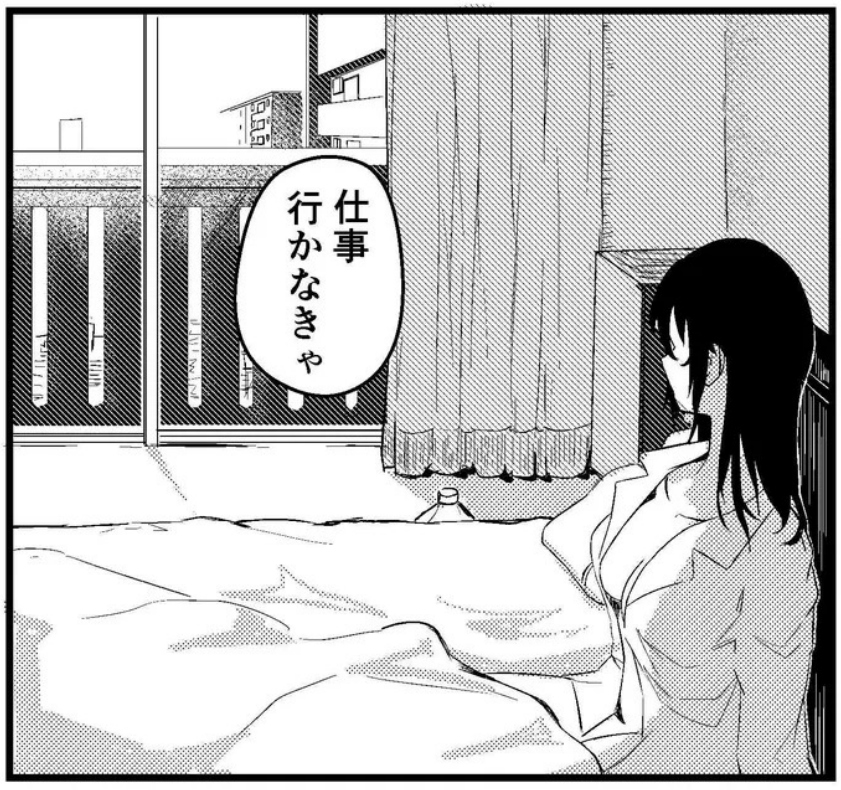

バタン
はぁ…


昨日のアレ
ギシ…
ギシ
夢に出てきた
――私も

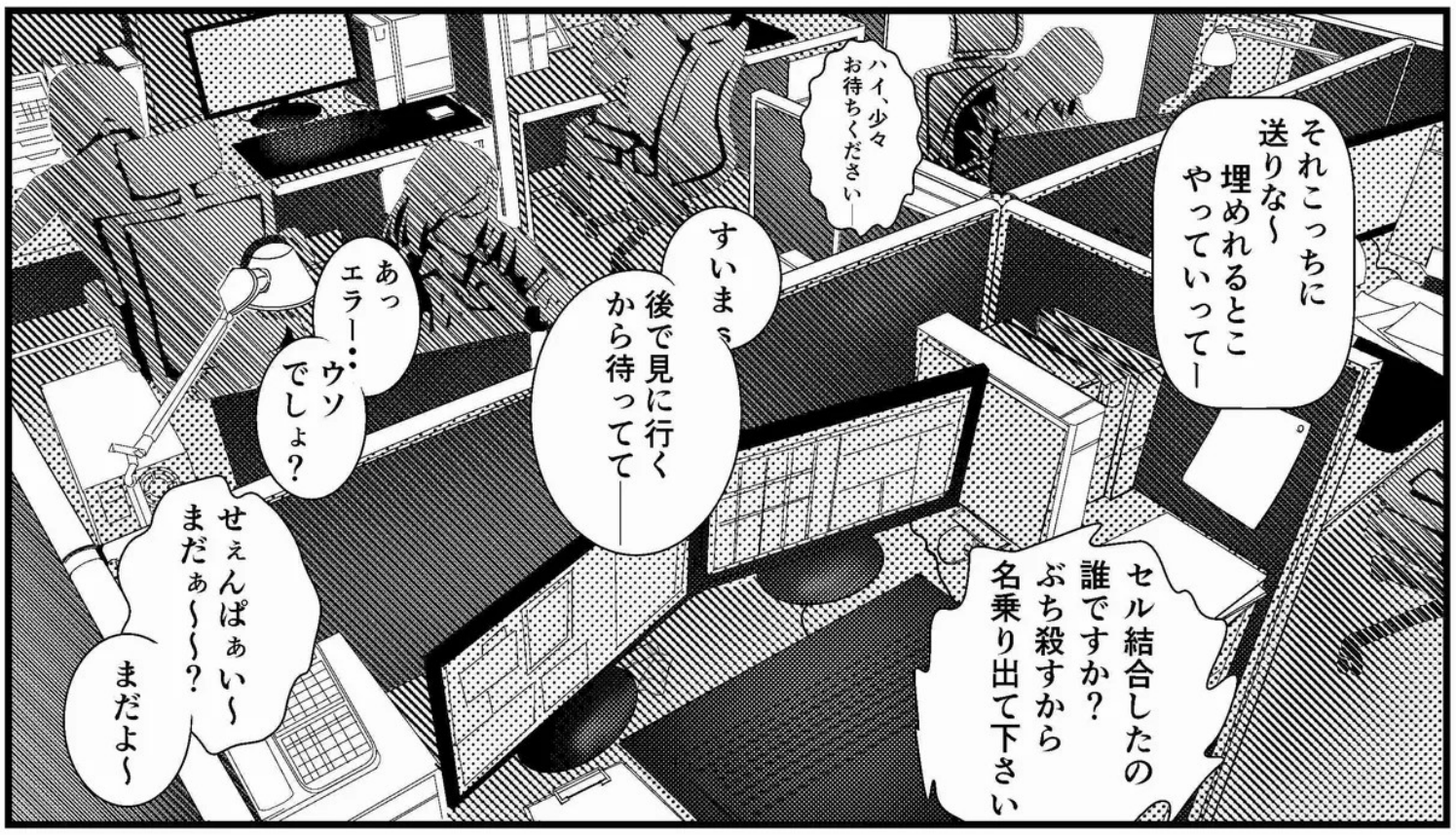

えっちするってなって
毎回その気にはなるんだけど……
いつもいつも…
ボソ


昨日だって結局――
まぁ
ろれ
――ッ


バレてないといいけど――


仕事
行かなきゃ


おはよぉ
社員証
氏名
前野 つみ
おはようございます
ソウタ君おはよぉ
遅刻ギリギリですよつみ先輩――
いやぁ～危なかった・・・
珍しいですね夜更かしですか？
そぉ～～だねぇ――
これは？
昨日頼まれた資料です
おー流石――


それこっちに送りな〜
埋めれるとこやっていってー
ハイ、少々お待ちください
すいません
後で見に行くから待ってて——
あっエラー・ウソでしょ？
せぇんぱぁい〜まだぁ〜〜？
まだよ〜
セル結合したの誰ですか？
ぶち殺すから名乗り出て下さい


いつにも増して騒がしいな
今日中にあらかた終わらせる気だー
オレなんも進んでないけど

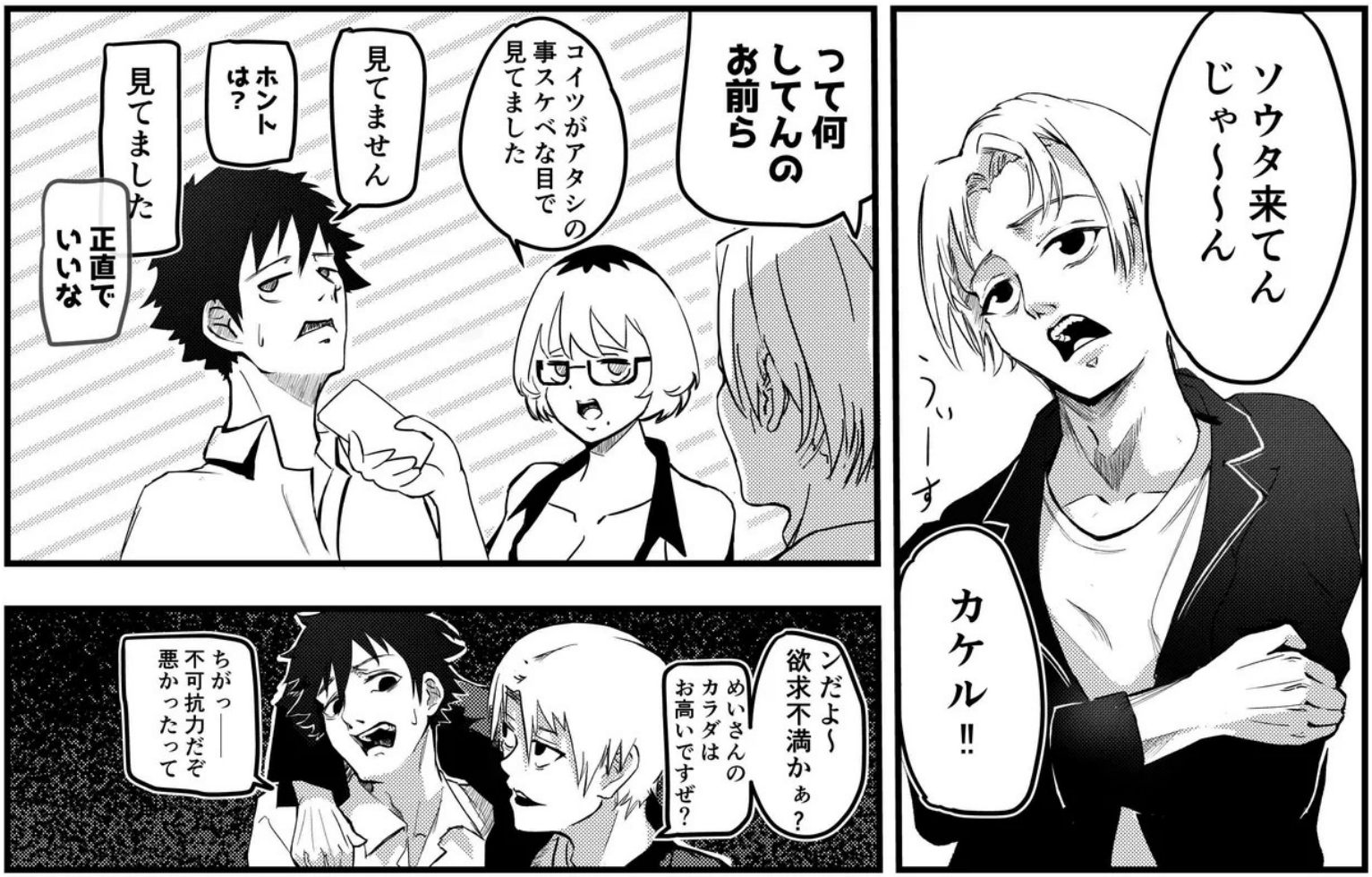

今日の飲み会の後二人で〜〜〜とか——流石にないか。
ちゅー
かわいい


進んでるー？
はい
いや、全然——
こら

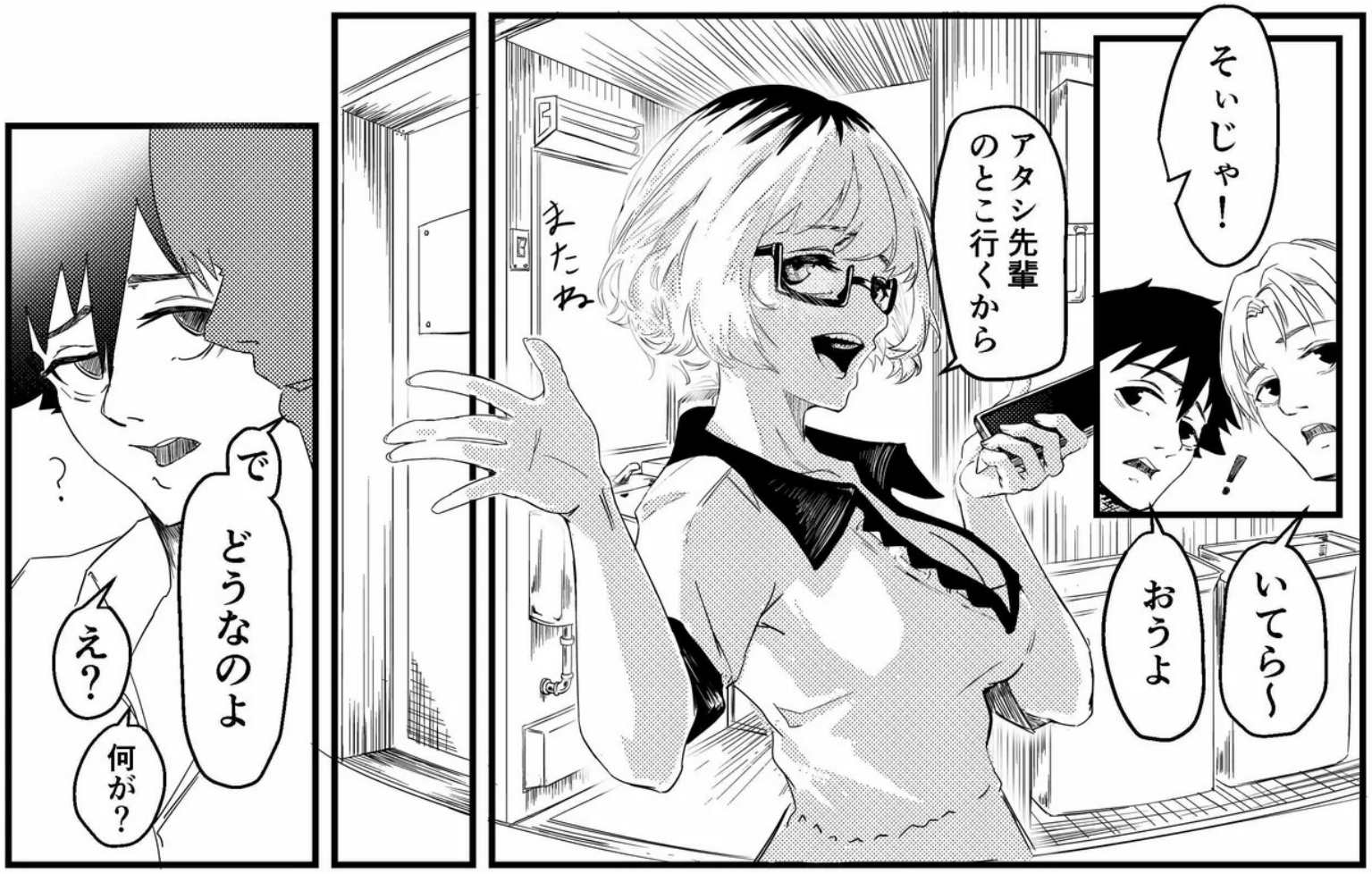

はい、手動かして頑張って
あとそこ間違ってるよ
げっ!!マジか


な～んか
合わねぇ～んだよな
ん～
だってここ
ズレてるもん
ずいっ
びッくりしたぁ
そんなに？
タン
タン
タン
つみ先輩近いって――!!
あっいい匂いする――
もうちょっとで全部
終わりそうじゃん
早く片づけちゃいな
ソウタ君やれば
出来るんだから
あとはやる気
だすだけ～
私先いくよぉ
了解っす…
――つってもなぁ～～
やる気出ねぇ～～～…
――っし！
終わりっと
俺もそろそろ
向かうか～～
ヴーッ
ヴーッ
ヴ～～

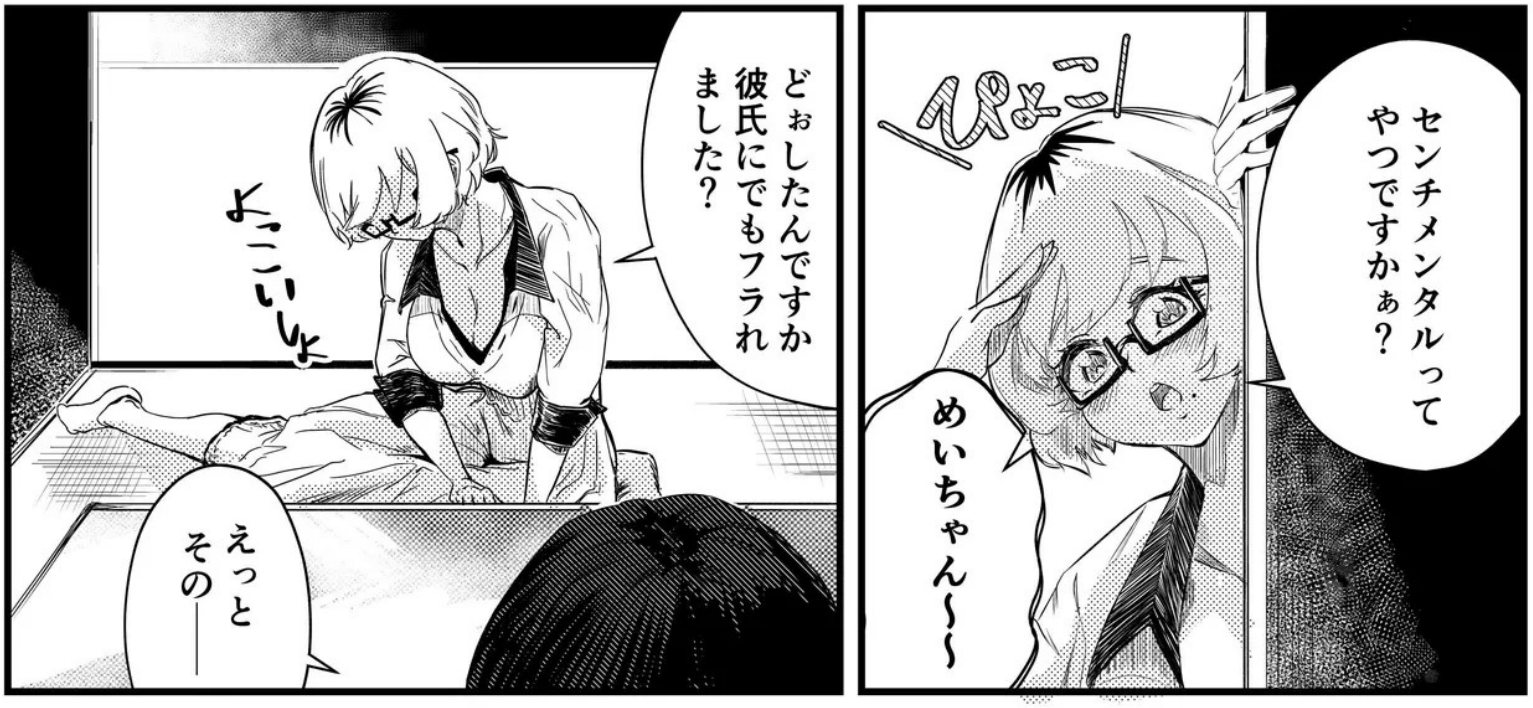

ガヅガラ
おっ来たな
遅かったじゃん
おっす飯田
仕事終わん
なくてよ
おっす
じゃねーよ
携帯見ろ
電話でろし
わりぃ
てきとーに空いてる
とこ座って——
すみません
通ります
よっと
あっ
ごめんなさい
おっと
ちょっと
もうちょい
そっち側に
寄れって——
グイッ
コラ
あれ？


ソウタ来てんじゃ～～ん
うぃーす
カケル!!
って何してんのお前ら
コイツがアタシの事スケベな目で見てました
見てません
ホントは?
見てました
正直でいいな
ンだよ～欲求不満かぁ?
めいさんのカラダはお高いですぜ?
ちがっ――不可抗力だぞ悪かったって


わかるぜ～～あのおっぱいはもはや凶器だよな～ちなみに揉み心地はというと
わかったわかったやめとけやめとけって
つみ先輩
よかったよかった
今行きます
そっち
おいで～
シュポ
チラッ


そぃじゃ！
アタシ先輩のとこ行くから
またね
いてら～
おうよ
！
で
どうなのよ
？
え？
何が？


つみ先輩だよ
ぷは


センチメンタルってやつですかぁ？
ぴょこ
めいちゃん～～
どぉしたんですか彼氏にでもフラれました？
よっこいしょ
えっとその――


ちょっと言いにくいんだけど……
？










でも…——
結局は私のわがままなんじゃないかって
吐きだしたらスッキリするんじゃないかって思ってたけど——
逆にわかんなくなっちゃった
私むかしから自分の事になると全然ダメなんだよ
……
めいちゃんはカケル君とうまくやれてるのすごいと思う…——
それにソウタ君だって私がこんなんだって知ったら——
きっと幻滅するんじゃないかな——


なんか
めっちゃ面白いこと
になりそ～～～～～
でもあと
ひと押し
足らんか…
ソウタよかったな
この女まじで
ワンチャンあるぞ


ん～～～
カクン
!?


んんっ～
せんぱい……？
つぶれた…？




つみ先輩のセックス相談乗りちぅ
19:45
既読 19:46
ガチ？くわしく
あいつ既読無視しやがって……
聞いとるか？
ソウター？
……
つかお前も諦め悪いよなぁ相手は彼氏持ちだぜ？
あれヤバくね？飯田だよな――…
おん？
やっぱ飯田だあそこにおったのか
じれじれ…
エロいね
わかる
おいおいウソだろ…
止めてこいよお前彼氏だろ
ソウタも来るんだよつみ先輩すげーことになってんぞ
――行くか
ツーイッ
はーい力抜いてー
あっこっち見た――
ウインクすな
はい～～ストップ
やりすぎぐな


カケル〜〜〜〜
ん〜〜〜〜 ぎもぢわるい
ベロ酔いしてんじゃねーかお前
酒クセーなオイ
わりぃ オレら先出るわ〜
大丈夫か？
くた…
えっ
は!?
クルッ
ご臨終
←
しゃーねーだろこの通りめいサンご臨終してるしよ〜
それに
先輩と二人きりだぞ良かったな
カンベンしてくれ
まじかよ——……
つみ先輩のことよろしくな〜
ズルズル…
ってオイ!!


先輩
立てますか？
よっと
ガシッ
んっ～～～
どんだけ
飲んだんすか
あっ
むにゅ
ごめんなさ――
この人 身体あつっ――…
あつい
ゴクン
外出ましょっか


お前さすがに酔いすぎだろ
酒つよいくせに珍しくねーか？
ピッポー
ピッポー
さっきのオレが止めなかったらどうなってたんだよ
——めいサン？
聞いてます？
いちミリも酔ってないってさっきからうるせいえぇ


あーしとけばアタシ達だけで出てきやすいでしょ
お前悪いやつだなぁ～
別に
つかどういう流れであぁなったワケ？
どうも何もないって


愛されてるかどうかをセックスから逆算して考えてる時点でダメ
どうせ彼氏が下手なだけでしょ
んしょっ
ソウタとでも一発ヤっときなさいって感じだわ
ようするに欲求不満でした、と
あのタイプはまんこに別のちんこぶっさしときゃいーの
言い方よ
なによ今さら
カケルも内心面白がってるくせに
そりゃぁ…まぁ——
てか彼氏いるのに他のオトコとヤるのってオンナからしたらどんな感じなん？
ん〜〜
BACK
麻薬（ドラッグ）


んっ
ちゅ♡
ふっー
んっ
ぷはっ
はぁ
はっ
にぎ
——別にいいでしょ


あいつ先輩の事好きですし
彼氏いんのに
それはまぁ知ってる——ケド
私のこと好きなの？
えっ
そっ
酔った勢いでいけばいいじゃないですか～～～
つか
よせんし
流石にソレは……浮気になっちゃうよね——？
そりゃ……好きっス——よ……
——いや
そりゃぁ——そうでしょ
彼氏いるのに——？


関係ないっす


つみちゃん――か？
ドン
いってーなぁ
オイ！
邪魔だよ
はぁ!?
ボーっとすんな
あぶねぇだろ
――いねぇし
見間違い…だよな…
スマホ落ちた。


……
いや――
まさか――
田さん
みちゃん
高橋(後輩)
そんな
ワケ――
――出てくれ


ふっ―
ちゅっ♡
ヴーーッ!!
ヴーーッ!!
ん♡
ん…ごめん
ちょっと
？
パン
大丈夫
ですか？
ちが―
えっと――
…吐きそう？
――うん
ズル
ごめん
急に――来た
あぁー結構飲んで
ましたもんね……
ソコまっすぐ行って
左がトイレです
ありがと……


やばい・・・
気抜いたら
出ちゃいそう
それに・・・
おしっこも・・・
まずトイレに
カバン
テーブルに
置いときま
普通に飲み過ぎ
なのよ——
ハァ
ハァ
思えば
ここに来るまでの
記憶も——あやふやだし
ガラガラガラ
視界がグルグルする——


緊急時だし
仕方ない…
クイッ
ビクッ!?
ヤバッ
おぉぉぉん
ガハッ
ブゥゥゥ
ゴポッ
ジョロ
ジャアアア


ガラガラ
先輩だいじょう――
あっ
びちゃあ
チョロロロ
ぶ…じゃ――
なさそうですね
一旦出ますよ
ほら、
立って
ごめん…
拭かなきゃ
おろし
ますよ


どうせナカも
びちゃびちゃでしょ
おもらしまんこ
見せてください
……
うわっ
なんですか
これ
おしっこ
だけじゃ
ないでしょ
うっ
さっきまで——
その、そーいう
カンジだったし……
はいはい
くちゃ♡
じゅうう♥
ぐっちゃ
やば——
ぐっちゃぐちゃだ


あー
だめだ——
後輩の前で
漏らしたショック
が大きい——
めちゃめちゃ
濡れてますよ
すげぇ〜
けど、なんか——
もうどうでもよく
なってきちゃった——
ゆび気持ちいい・・・
正直けっこう
期待してたでしょ
なにやってん
だろうね
私
彼氏いんのに・・・
ぐちゃ
ぐちゃ


自覚したら——
急に——ッ!!
ちゅ♥
じゅわわわ
出ちゃう!!
ぐちゃ
ぐちゃ
やばいッ
まって
ッ——!!
あっ
ばちゃ
ちょっ
まって!
いや、です
どんだけ
おもらし
するんですか
ズルッ
へた…
ぬちゃあ♥
じゃぁ——そろそろ
ベッド行きますよ
ぐいっ
はぁ——っ
はぁ——っ


上の服
脱ぐとこが見たい？
なんでぇ
急になに…
あとおっぱいぶるんって
なるのも好き
それが見たい
だけでしょ
ユウ君が脱がして
くれるんじゃ
ないの――？
いやいや（笑）
自分で脱ぐ姿も
男は好き
なんだって
え～…
こうってこと？
んしょっと


ぶるん♥
先輩ってけっこう
大きいほうですよね
自信ないよ
めいちゃんの方が
すごいし……
あいつは
例外っすよ(笑)
――聞かないでよ
やさしくされる方が
いいですか？
それとも
激しいほうが好き？
ギシ…


こんなに緊張したのって
いつぶりだろう
ひとつ
ひとつの動作に
身体が――
反応しちゃう――
ゴムつけましたから
ちゃんと
言ってくれるんだ
挿れますよ
ギュッ
ちょっと
大きいかも――


ピコン!!
もう帰ってる時間だよね
22:05
今の状況知ったら—
ねぇねぇ夜ごはん私がつくってあげよっか
おぉ〜
何が食べたいとかある？
なんて言うのかな—
怒るかな
別になんでもいいよ
ぴた…
えぇ…なんでそんな事言うの…
何が？
悲しむのかな
ﾗｲﾝ
おっ
意外とすんなり入った


あっ
まって
ぐぐぐ
ずちゃ
ぱいぱい
うわ、ナカ
あったけぇ～～
ずちゃ
ぱしっ
体温高いっすね～
すげぇ気持ちいい
あッ
はげしッ
ねえ!!
ハイハイ
聞こえてますよ
はぁー
はぁッ
おぉ、
まんこのナカ
ピクピクして
知らない感覚キてる!!
さっきから
すっと奥に!!
ぐぐぐっ


頭の奥が
ボワッて
して——
はっ
はっ

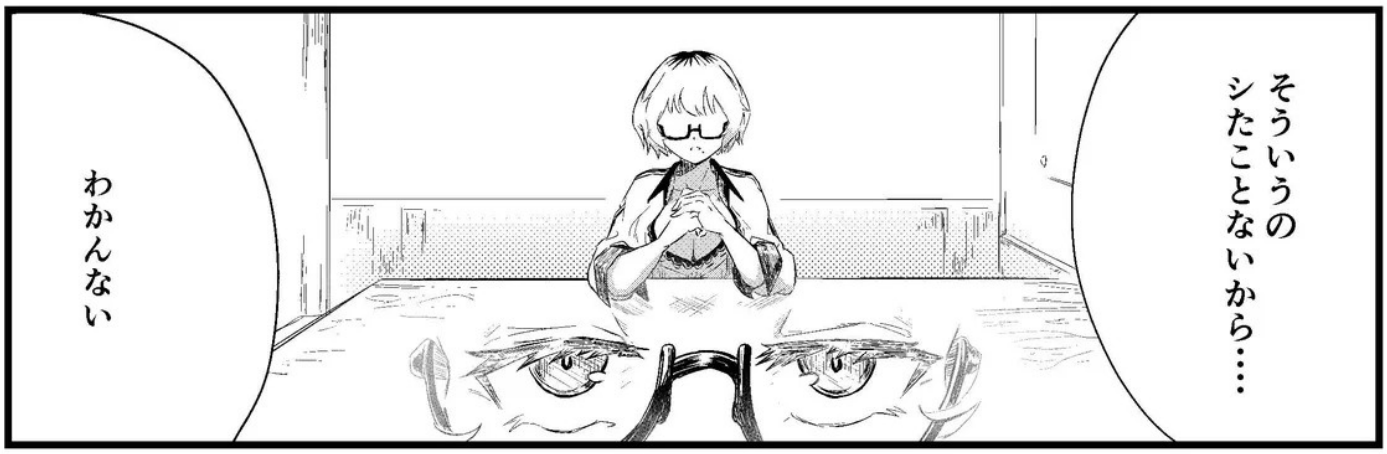

勝手に腰が動いちゃう
ぐぐぐ
ぶるぶる
イクの我慢
してます？

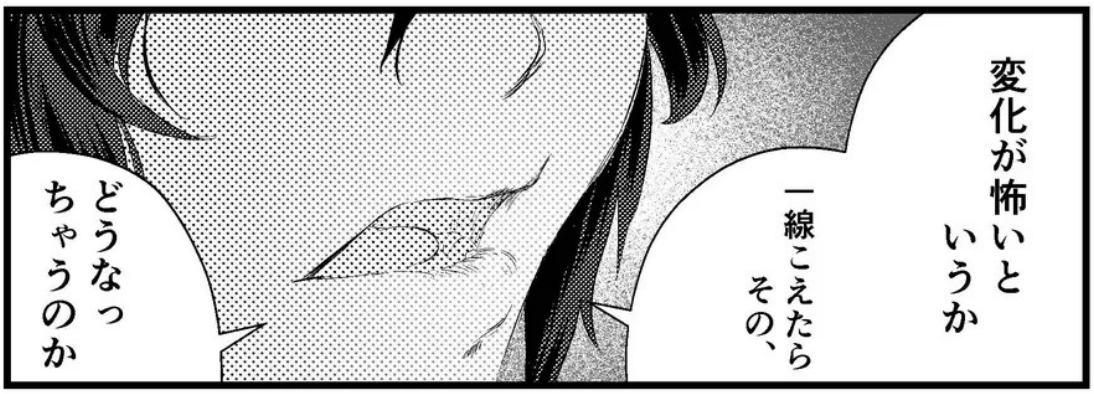

泣きそうな
顔してる
はあッ
み、みないで
はっ
奥が好き
なんでしょ？
やっ
息が——
ッ——
はあッ
ほら
出来な——
フッ——
ッ


奥ーー
んあーー♡
ぴゅっ
ナンヤァァ♡
23:06
ユウ君
不在着信(3)
スライドで電話をかける
ゆーと
今どこにいんの？
ゆーと
まだかかる？


アーアーアッ
ツ～
良い――
ビク
この性欲の
剥き出し感――
ぐちゅ
身体に直接
ぶつけられる
感じ――
おかしく
なって
ズポ
フッ
ギリ


溺れる
ズッズッ
んんん
〜!!
ズッズッズッ
ボタタ
キュ…
そうなった時ってやっぱ指輪外すんすか？


そういうの
シたことないから…
わかんない


変化が怖いと
いうか
一線こえたら
その、
どうなっ
ちゃうのか


彼氏以外の男から
彼氏以上の
扱いを受けて
オンナ——になる
だけ
気持ち
よがってる
〝どうなるって…
えっと…
そ、それ
別にいいじゃないですか
なんか乗り気じゃ
なさそうだったんで
聞いただけです


もちろん、

その時だけね



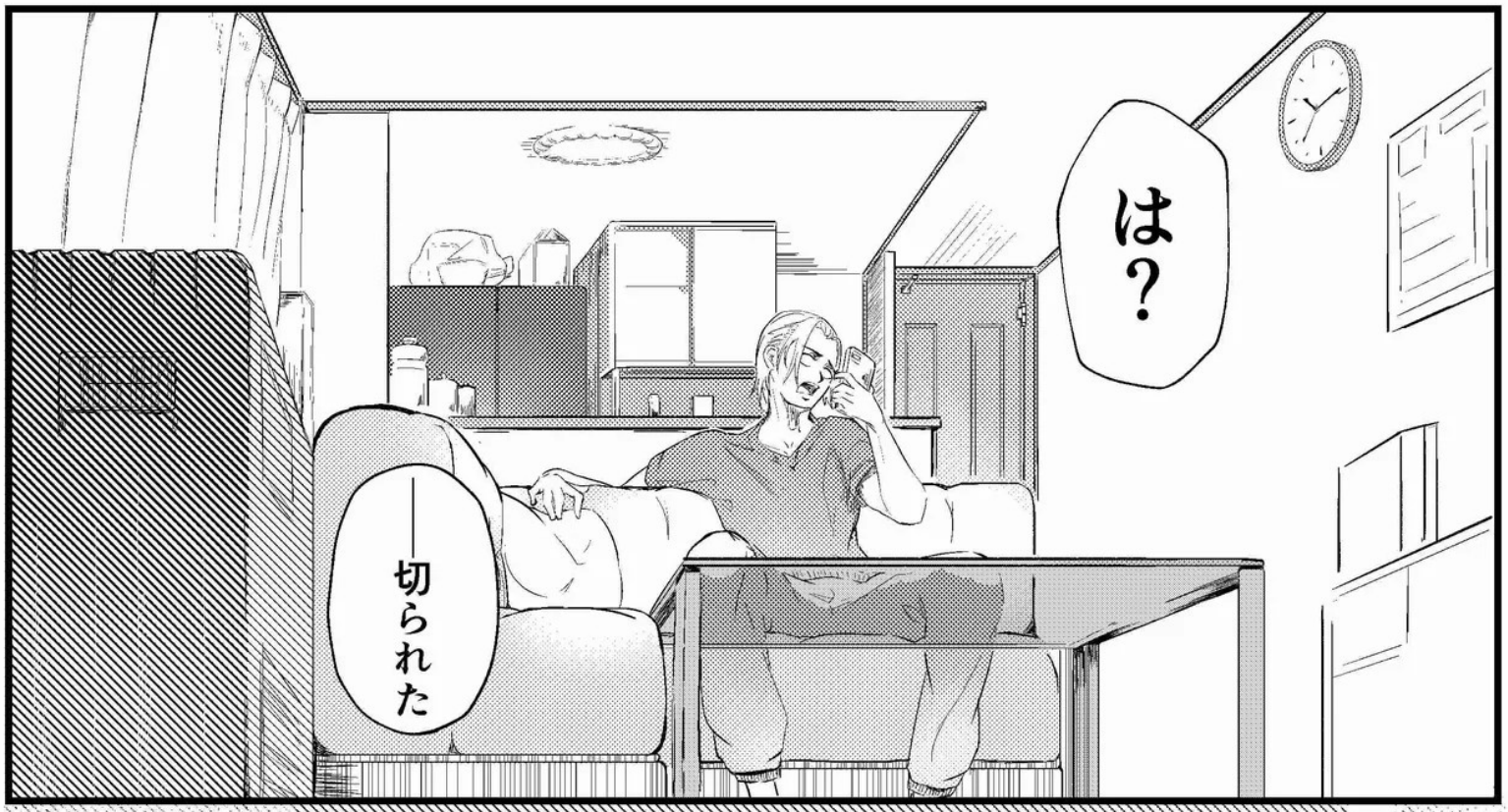
違うよ――

ムリだよ
こんなの
もう
元に戻れないよ――

ぎゅっ


えっ——
さっきから
ずっと
うるさいん
ですよ
あれ
ヴーッ
ヴーッ!!
ヴーッ!!
止めてきて
くださいよ
ゴクン
ガ…

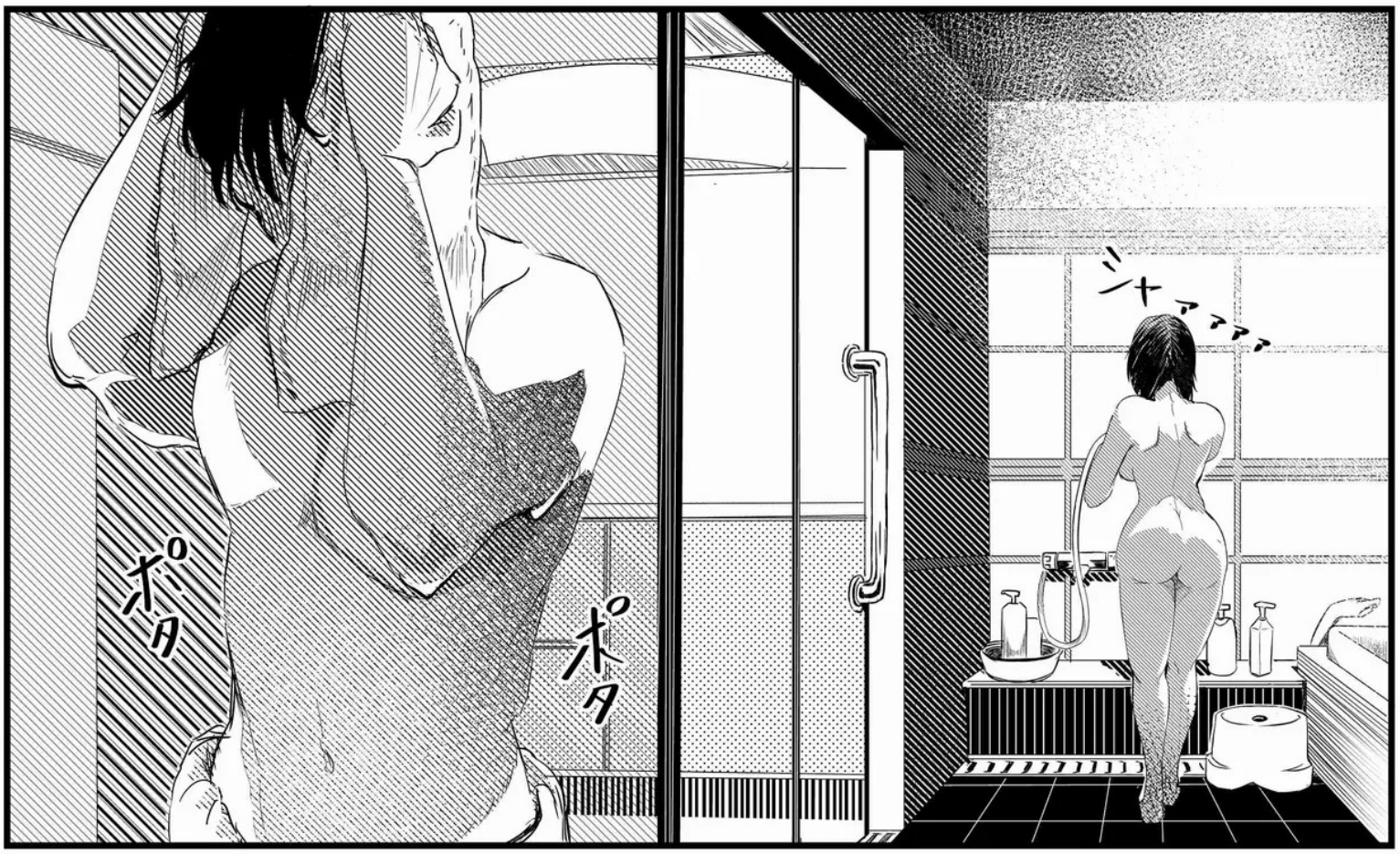

彼氏でしょ？
多分
ピッ
ヴーヴーヴー!!
!!
ユウ君
……うん
——どーすんの？
キュ
あとで連絡


は？
――切られた


じゃあ――
さっきのは…
やっぱなんかのはうみ
あの男も誰だ？は事務所
――ない
会って話っ
んな遅くな
なったら連絡す
やでも駄目
今朝
オレ
いっていうの
駄めないぞ
あるわけ
――よな
落ち着け冷静になれ


あ～ぁ
はーぁ♡
まーたこの人
漏らしてるよ


どろぉ
ちょろろ…
すぅ
ハンケツ
ヂョロロ…


シャアアア
ポタ
ポタ


ポロン
——俺の携帯？
——ん？


トトト
あんた達あの後どーなったん？
今見たわ


あんた達あの後どーなったん？
既読
今見たわ
で？どうなのよ
既読
ヤれたよ。
ホラね
おいおいおい
やってんなぁ
ね
見て
うん？
てかモスバ行かん？
マクドみたいに言うな
ツンツン
やめろ
END

この作品はフィクションです。
実在の人物・団体とは一切関係がありません。